

大玉社協ボランティアサポートセンター 広報

大ボラタイム

ボラセン6つの仕事

- 1 NPO、ボランティア活動の支援
- 2 人材育成の講座・研修の開催
- 3 ボランティアの情報収集と発信
- 4 福祉ニーズの収集とコーディネート活動
- 5 行政や団体との協働の仕組みづくり
- 6 ボランティア交流の場づくりとネットワーキング

目次

- 2ページ：平成29年度春のクリーンアップ活動実施報告
- 3ページ：かあちゃん弁当の会紹介とボランティア募集
- 4ページ：サロンのお知らせ ボランティアフェスティバルバザー物品提供のお願い

第14回ボランティアフェスティバル

～美しい大玉村で感じたい皆の力、伝えたい私の力～

講演会 演題『喜んで生きる』



講師：芳賀 徳也(はが とくや)氏

目

平成29年 11月23日(祝)

会

大玉村総合福祉センターさくら

内

- 9時～11時 クリーンアップ活動
- 11時～ バザー、昼食、募金活動など
- 12時～12時40分 オープニングセレモニー
- 12時40分～16時 講演とコンサート

※食事の時間は11:00～11:45分です。
 ※昼食はなくなり次第終了となります。
 ※時間は予定ですので、進捗状況で前後することがあります。

☆プロフィール☆

昭和29年生まれ(63歳) 中島村在住 元小学校校長
 声楽や合唱指揮者、音楽コンクール審査員、作曲活動と
 様々な活動を精力的に行う傍ら、小学校や商工会、各種
 企業などに過去13年間で300回を超える講演を行って
 いる。「F.T.V友情の船」・「あなたは一人じゃない」
 など数多く作曲している。

【出演団体(順不同)】

あだたら和(なごみ)太鼓 玉井小学校合唱部 コカリナくれよん
 手話サークルひまわり YOSAKOI大玉 ふれんどりー大玉
 サーチ・ホアヘレ サーチ・プルメリア サーチ・ハイビスカス
 JAスポーツ民踊 鈴木恵美：カラオケ (前大玉社協会会長) 浅和定次：ハーモニカ

- 主催：大玉村ボランティアネットワーク ●共催：大玉村社会福祉協議会
- 協力：公益財団法人ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団 ●後援：大玉村、大玉村教育委員会、大玉村商工会

社会福祉法人大玉村社会福祉協議会ボランティアサポートセンター

〒969-1302

福島県安達郡大玉村玉井字東三合目19番地

TEL 0243-68-2100

FAX 0243-68-2103

E-mail outama@arion.ocn.ne.jp

平成29年度 春 虹の立つ村クリーンアップ活動実施報告

平成29年6月4日(日)午前9時から、晴天の中ボランティアネットワーク主催で「虹の立つ村クリーンアップ活動」を実施しました。年に2回行われている活動で、今年で14年目と恒例の行事になりつつあります。毎回参加して下さる方、初めて参加して下さる方など、今回は約60名の参加がありました。

今回も3つのコースに分かれて以下の通り活動しました。

○1コース 総合福祉センターさくら(以下さくら)→JAスタンド→田んぼ通り→役場

参加者の声 (参加人数18名)

- ・たばこの吸い殻が多い。
- ・田んぼ通りは空缶が多かった。
- ・ワンカップの酒ビンがあった。
- ・去年よりゴミが少なかった。



○2コース さくら→百日川→田んぼ通り→駐在所→役場

参加者の声 (参加人数23名)

- ・思ったよりゴミの量が少なかった。
- ・たばこの吸い殻も減ってきている。
- ・草むらの中にビニールゴミがあった。



○3コース さくら→ローソン

参加者の声 (参加人数18名)

- ・たばこの吸い殻、ビニール袋が落ちていた。
- ・除染後だったので道がきれいになっていた。

参加者の感想 ふれんどりー大玉 五十嵐務さん



今年も6月4日にクリーンアップ活動が行われました。ふれんどりー大玉も毎年参加させていただいており、総合福祉センターさくらからローソン大玉店までの、なじみとなってきた約1時間のルートでのゴミ拾いを行いました。利用者さんの中にはこのルートを歩いて登所している方もおり、このクリーンアップが終わると、道を歩く時すがすがしく感じるとの事です。

年々ゴミの量が減ってきていると実感していましたが、今年は特に新しい住宅の建設と除染で道路がきれいになっていたこともありゴミの量が激減。しかし毎年たばこの吸い殻は目につき、吸い殻に限っては、あまり減っている気がしないのが残念でなりません。

クリーンアップ中は参加者同士で会話したり、家の前を通る時に住人に挨拶したりと、屋内で作業することの多い私たちにとって地域との関わりを感じられる場面でもあります。また、この活動で心地よい汗を流すことができ、村もきれいになるということで私たちの気分も晴れやかになる気がします。今後もゴミが減り、道端にゴミが落ちていないきれいな村になってほしいと思い、次回も参加させていただきたいと思っております。



この日回収したゴミは20kgありました



最後は参加者の皆さんで記念撮影

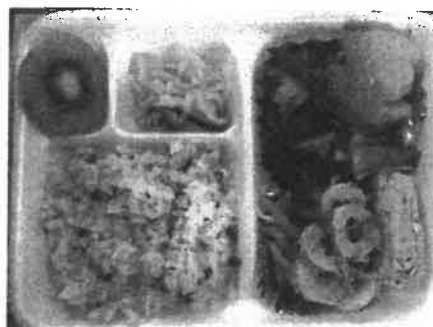
大玉村かあちゃん弁当の会紹介

大玉村に住む一人暮らしの高齢者の方々に、月2回(1回の時もあり)弁当を作って届ける活動をしている「かあちゃん弁当の会」が今年で設立23年を迎えました。

この活動は104名のボランティアさんの協力で続けられ、お弁当には丁寧に季節に合った挿絵と文章が添えられ、白い弁当箱を優しく包んで届けられます。その中身は栄養面も配慮されたうえに、色どりの良いおかずが一品一品美味しそうに並んでおります。たくさんの方の優しい真心がこもったお弁当が、一人暮らしの高齢者の自宅へ直接届けられ、多くの方を元気づけています。また、安否を確認する活動に繋がり長年続けられてきました。

今後も大玉村の高齢者のため、活動を続けていきたいと思っております。

調理活動風景



大玉村かあちゃん弁当の会ボランティア募集

上記でご紹介した「かあちゃん弁当の会」ですが、ボランティアを募集しております。

●調理ボランティア

昼食弁当の場合

午前8時30分に所定の場所に集合し活動開始。

夕食弁当の場合

午後1時30分に所定の場所に集合し活動開始。

●配送ボランティア

昼食弁当の場合

午前11時30分から45分の間にお弁当を受け取り活動開始。

夕食弁当の場合

午後4時30分から45分の間にお弁当を受け取り活動開始。



※ボランティア活動中の事故については、ボランティア保険に加入しております。

紹介を見て「興味がある」、「この時間帯なら活動に協力できる」、「もう少し詳細を知りたい」という方、ぜひ大玉村社会福祉協議会までご連絡ください。(☎68-2100)

各地のサロンだより (11月1日からそれぞれのサロンの1ヶ月分)

村内各地で開催されるサロン情報です。内容、日時等変更になる場合があることをご了承ください。

日	曜	サロン名	時間	内容	講師	会場
2	木	寺西	9:30~15:00	芋煮会・ゲーム	社協職員	アットホームおおたま
		14	10:00出発	菊人形見学		二本松市
7	火	ホットふれあい	9:30~11:30	駐在さん講話	大玉駐在所	大山公民館
9	木	久寿	10:00~12:00	芋煮会・レクリエーション	社協職員	婦人ホーム
10	金	中森	9:30~11:30	認知症予防講座	健康福祉課	中森集会所
		玉八	9:00~11:30	体力測定	健康福祉課	8区集会所
13	月	TOBU	9:00~15:00	日帰り湯治・健康体操	社協職員	アットホームおおたま
		竹の子	10:30~13:00	民話と食事		民話茶屋
		神仲	9:30~11:30	駐在さんの講話と芋煮会	大玉駐在所	神原田集会所
14	火	遊遊	9:30~15:00	日帰り湯治・ゲーム	社協職員	アットホームおおたま
15	水	桐山	9:30~12:00	浅和さんのハーモニカ	浅和定次氏	北部ふれあいセンター
		よつば	9:30~11:30	体力測定	健康福祉課	4区集会所
		長寿	9:30~11:30	健康づくり講話	健康福祉課	戸ノ内集会所
16	木	なごみ	9:00~13:00	芋煮会・昔話		民話茶屋
17	金	玉2はつらつ	10:00~12:00	芋煮会	社協職員	下町集会所
		八坂	9:30~11:30	駐在さん講話	大玉駐在所	西部ふれあいセンター
18	土	ふれあい子育てサロンスマイル	9:30~12:00	おしゃべりカフェ		東部ふれあいセンター
21	火	かみごと	9:30~11:30	健康体操	宇山とく子先生	小姓内集会所
		なかよし	9:30~11:30	芋煮会		アットホームおおたま
24	金	大馬ふれあい	10:00~11:30	芋煮会		アットホームおおたま

※麻雀サロンは毎週水、木曜日9時から12時まで大山公民館で実施

編集後記
自動車のクラクションは「警笛鳴らせ」の標識場所では鳴らさなければならぬのですが、逆に「それ以外の場所では鳴らしてはダメ」と言う理屈になる事を皆様はご存じでしたか? 昨今、ロード・エッジ(怒れる運転手)なる言葉がニュースになりました。無理な追い越し、急な割り込みをされたりすると、ついついクラクションを鳴らしてしまいますが、これにより益々危険になることもあるので、ひと呼吸置いて怒りを鎮めるのが得策と考え、これからはお札のクラクション以外に使わないようにしようと思えました。

衆議院選挙の結果が出ました。9月25日の解散からめぐるしい状況が繰り返され、新たな風が吹くかと思われましたが、現状維持となりました。国難対策、消費税の使い方の変更を理由として、国際社会を脅かす国があるから、日本の防衛力強化のためには、「改憲」の流れになってくるのでしよう。しかし、怒れる国に強硬にクラクションを鳴らし続ける(圧力をかけ続け)た時に相手はどう出るのかも心配です。多様性が大事にされる社会でありたいものです。ボランティアフェスティバルで多様性を考えませんか?

運営委員長 藤田安宏

ボランティアフェスティバル バザー物品提供のお願い

ボランティアネットワークでは、11月23日のボランティアフェスティバルで行うバザーの物品を募集しています。家の物置で眠っている物で、バザーに出しても良い物があればご提供をよろしくお願いいたします。

募集期間は11月17日(金)まで、総合福祉センターさくらにご持参いただければ幸いです。バザー品を提供いただいた方にはフェスティバル当日に使える食事券(もち、そば、おにぎり)をお渡しさせていただきます。売り上げは翌年度のボランティアネットワークの活動資金として役立たせていただきます。

多くの皆様のご協力をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。